

☆安威川ダム建設工事の今を紹介☆

ダム建なうっ!

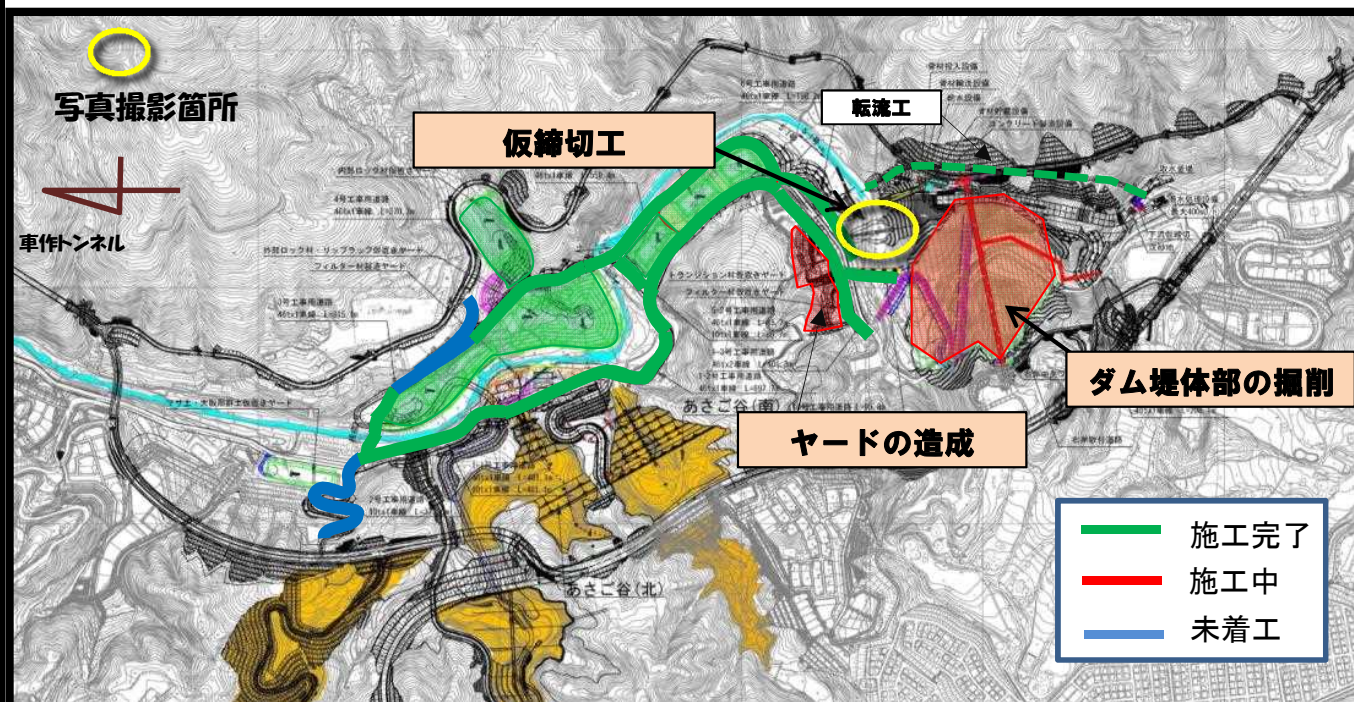
平成28年2月号

Vol.12

安威川ダム建設事務所
ダム建設グループ

今の工事はどんな感じ？

昨年の9月に転流を行い、ダム堤体部の河川水がなくなった部分も利用した大規模な掘削を進めているダム建設工事ですが、台形CSG工法にて施工を進めていた仮締切堤が完成しました!



CSG材作成



仮締切堤は、転流後に安威川の元の流路をせき止めるように設置し、(基礎掘削及び盛立時)ダムの現場を洪水から守るための仮の堤防(ミニダム)です。この仮締切堤が完成したことにより、20年に1度の大雨の際も現場に水が浸からないようになります。なお、本ダムの仮締切堤は、粘り強い台形CSG工法を採用しております。

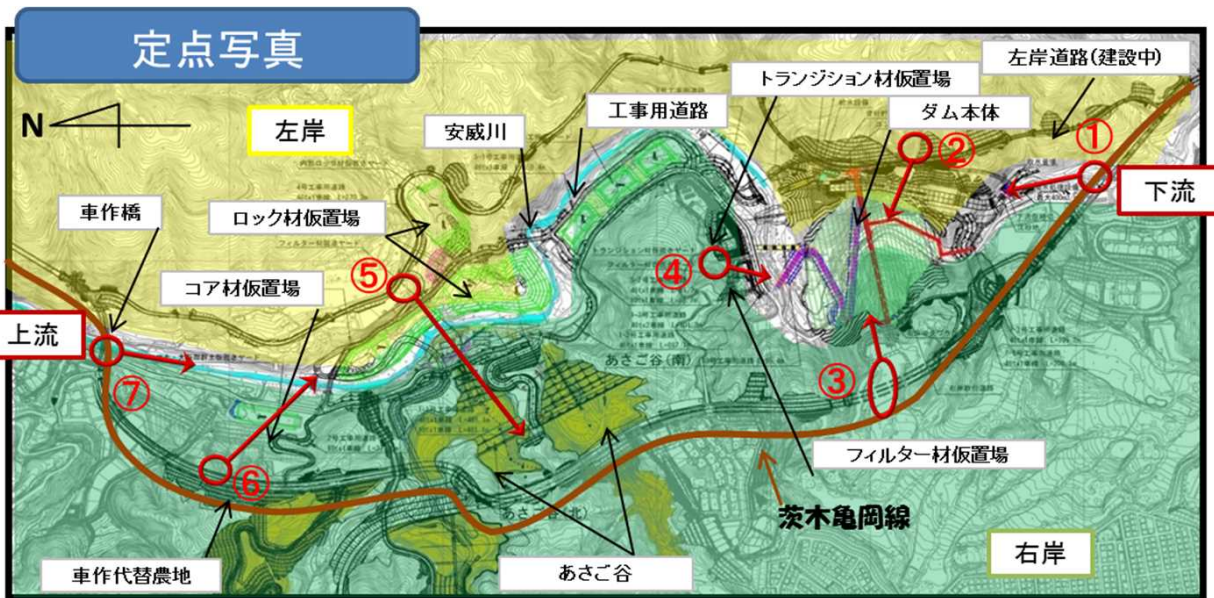
台形CSG工法とは現地発生材料にセメントと水を混ぜたもので、台形型にすることで耐震安定性を向上させています。

盛立て状況



仮締切堤完成!!





平成26年6月末の状況 (工事着手前)	平成27年1月の状況	平成28年1月末の状況 (最新の状況)
<p>①ダム下流から上流を望む</p> <p>↓ダム天端ライン</p>	<p>↓ダム天端ライン</p>	<p>↓ダム天端ライン</p>
<p>②安威川左岸から右岸を望む(東から西)</p>		
<p>③安威川右岸から左岸を望む(西から東)</p>		

定点写真

平成26年6月末の状況 (工事着手前)	平成27年1月の状況	平成28年1月末の状況 (最新の状況)
<p>④ダム上流から下流を望む (北から南を)</p>  <p>↓ダム天端ライン</p>	 <p>↓ダム天端ライン</p>	 <p>↓ダム天端ライン</p>
<p>⑤左岸道路からあさご谷を望む</p> 		
<p>⑥車作代替農地から安威川下流を望む</p>  <p>↓ダム</p>	 <p>↓ダム</p>	 <p>↓ダム</p>
<p>⑦車作橋から安威川下流を望む</p>  <p>↓ダム</p>	 <p>↓ダム</p>	 <p>↓ダム</p>